

目 次

第 1 章 2 標本問題	1
1.1 正規分布モデル	1
1.1.1 平均の差に関する検定	1
1.1.2 平均の差の信頼区間	11
1.1.3 分散の比較	15
1.2 ブロック実験に基づく対応のあるデータ	18
1.2.1 正規分布に関する対応のある t 検定	18
1.2.2 離散データに関する 2 項検定 (McNemar 検定)	22
1.3 ノンパラメトリックな方法	24
1.3.1 並べ替え検定	24
1.3.2 Wilcoxon の順位和検定	28
1.3.3 順序分類データ—タイの多い順位データの解析—	29
1.3.4 対応のあるデータに対する並べ替え検定および 符号付順位和検定	41
1.4 非劣性, 同等性, 優越性への総合的接近法	43
1.4.1 正規分布モデル	44
1.4.2 2 項分布モデル	49
 第 2 章 1 元配置実験とその解析	 53
2.1 処理の一様性検定	53
2.1.1 正規分布モデル	53
2.1.2 ノンパラメトリックな方法	59
2.2 多重比較法	62
2.2.1 対比のクラスを限定しない一般的な方法	63
2.2.2 対比のクラスを限定する方法	67
2.3 傾向性仮説と変化点モデル	70
2.3.1 傾向性仮説と変化点モデルの関係	72
2.3.2 正規分布に対する累積和法	78
2.3.3 離散データに対する累積和法	89

第 3 章 2 元配置実験とその解析	108
3.1 交互作用とは	109
3.2 総括的検定と分散分析表	116
3.3 交互作用の多重比較	121
3.3.1 交互作用対比	121
3.3.2 行間 χ^2 距離の統計的有意性評価	127
3.3.3 ブロック交互作用モデル	131
第 4 章 経時測定データ	137
4.1 経時的な単調パターンの解析	137
4.1.1 実薬, プラセボ 2 群比較のデータ	137
4.1.2 解析の筋道	139
4.1.3 上昇, 下降, 平坦を類別する行単位の多重比較法	140
4.1.4 分類の有意性評価のための分布論	141
4.2 経時的な凹凸プロファイルの解析	148
4.2.1 血圧 24 時間値プロファイルの特徴	148
4.2.2 凹凸を類別する行単位の多重比較法	150
第 5 章 分割表解析	155
5.1 2 次元分割表における χ^2 適合度検定	156
5.2 行単位の多重比較	159
5.3 行単位の多重比較—列に自然な順序がある場合—	161
5.4 列単位の多重比較—列に自然な順序がある場合—	165
5.5 表 5.1 のデータ解析総括	166
あとがき	169
参考文献	171
付 表 $\max \text{acc. } t1$ の上側棄却点 $T_\alpha(a, f)$	174
索 引	176